

滋 農 技 セ 第 196 号
令和 2（2020）年 6 月 11 日

関係機関の長 様

滋賀県農業技術振興センター所長
（ 公 印 省 略 ）

令和 2 年度一番茶萌芽状況及び実収について（報告）

このことについて、別紙のとおり報告します。

担当：滋賀県農業技術振興センター
茶業指導所 近藤 拓也
TEL 0748-62-0276
FAX 0748-62-7095

令和2年度一番茶萌芽状況報告

滋賀県農業技術振興センター茶業指導所

1. 萌芽期

本 年	前 年	前5か年
4月2日	4月13日	4月7日

2. 生育状況

項目	年 次	4月12日	4月17日	4月22日	4月27日	5月2日	5月7日
新芽長 (cm)	本 年	0.23 ± 0.21	0.52 ± 0.24	0.97 ± 0.31	1.70 ± 0.56	2.91 ± 0.99	5.67 ± 1.61
	前 年			0.98 ± 0.41	1.98 ± 0.78	2.94 ± 1.09	4.41 ± 1.84
	前5か年	0.34 ± 0.13	1.07 ± 0.39	2.07 ± 0.75	3.57 ± 1.14	4.78 ± 1.43	6.20 ± 2.04
新葉数 (枚)	本 年	0.00 ± 0.00	0.12 ± 0.33	0.50 ± 0.54	1.08 ± 0.63	1.86 ± 0.64	2.94 ± 0.65
	前 年			0.48 ± 0.58	1.44 ± 0.76	2.22 ± 0.84	2.98 ± 0.71
	前5か年	0.26 ± 0.13	0.61 ± 0.41	1.36 ± 0.61	2.34 ± 0.68	2.79 ± 0.66	3.37 ± 0.64

3. 気象表

項目・年次 月・旬	平均気温 (°C)			最高気温 (°C)			最低気温 (°C)		
	本年	前年	平年	本年	前年	平年	本年	前年	平年
1月 上旬	5.4	3.0	2.9	10.7	7.7	8.0	1.3	-0.8	-1.2
	4.4	3.2	2.5	10.1	8.5	7.6	-0.5	-1.6	-1.7
	6.2	2.5	2.2	10.4	7.2	7.1	2.7	-1.4	-1.9
2月 上旬	2.4	3.9	2.1	8.1	9.5	7.5	-2.3	-0.4	-2.3
	6.5	3.6	2.9	12.5	8.0	8.2	1.4	-0.8	-1.5
	5.2	6.2	4.4	10.9	11.9	10.1	0.6	0.7	-0.6
3月 上旬	7.7	6.9	5.1	13.4	12.0	10.7	2.8	2.1	0.3
	7.5	6.5	6.3	14.1	12.9	12.4	1.6	0.7	0.7
	9.4	8.8	7.6	15.2	15.0	13.8	3.9	2.9	1.9
4月 上旬	9.6	8.3	10.0	16.1	14.8	16.3	3.5	2.8	4.1
	10.4	11.2	11.9	15.4	17.9	18.4	5.7	5.1	5.9
	11.3	14.2	13.7	18.4	19.2	20.1	4.5	9.3	7.9
5月 上旬	17.4	15.2	15.9	23.9	22.3	22.3	10.8	8.3	10.2

項目・年次 月・旬	降水量 (mm)			降水日数 (日)		
	本年	前年	平年	本年	前年	平年
1月 上旬	19.5	7.5	17.6	4	4	3.9
	3.0	6.5	20.9	3	4	4.0
	35.5	33.0	24.2	6	6	4.5
2月 上旬	7.5	14.0	19.6	4	4	4.6
	18.5	12.5	27.4	5	2	4.3
	37.0	28.5	23.6	6	2	3.6
3月 上旬	54.5	41.5	32.5	3	6	4.8
	21.5	10.5	32.5	3	4	3.9
	36.5	9.0	37.9	4	3	4.7
4月 上旬	36.5	37.5	35.3	2	5	3.9
	94.0	9.0	31.8	5	2	4.1
	2.0	52.5	33.2	2	6	3.8
5月 上旬	9.0	5.0	39.0	4	2	3.6

終 霜 日 本年 4月15日 (最低気温 0.9°C) 前年 5月8日 (最低気温 0.8°C)
 最低極温 本年 -4.6°C (2月10日) 前年 -4.9°C (2月15日)

4. 供試園の条件

品 種	定植年次	栽植密度	樹高	株張り	その他
やぶきた	平成2年3月 (31年生)	180cm×30cm	73cm	115cm	防霜ファン設置ほ場

年間施肥成分量 (kg/10a) N:53.3 P₂O₅:13.0 K₂O:19.0

5. 概況

1) 気象

本年の平均気温は、1月上旬から3月下旬にかけては平年より高く推移したが、4月には平年を下回り、中旬は1.5℃、下旬は2.9℃平年よりも低くなった。5月には平均気温は再び平年を上回り、上旬は1.5℃平年よりも高くなった。最低気温も平均気温と同様に推移し、4月を除いて平年を上回った。期間中の降水量は375.0mmと平年並みであったが、摘採期直前の4月下旬から5月上旬にかけては平年の0%と少なかった。

2) 生育

本年は、3月下旬頃まで平均気温が高く推移したことから、一番茶萌芽期は前年より11日早く、前5か年平均より5日早い4月2日となった。

しかし、4月上旬～下旬にかけて平均気温、最低気温が平年を下回ったことから、芽長の伸長及び開葉が緩慢となり、前5か年より7日程度の遅れで前年並みに生育が進んだ。

令和元年度一番茶実収報告

滋賀県農業技術振興センター茶業指導所

1. 摘採日

本 年	前 年	前5か年
5月 11日	5月 12日	5月 7日

2. 生葉収量 (kg/10a)

本 年		前 年		前5か年	
収 量	指数	収 量	指数	収 量	指数
383 ± 54	77	392 ± 28	79	496 ± 48	100

3. 百芽重 (g)

本 年		前 年		前5か年	
重 量	指数	重 量	指数	重 量	指数
38.4 ± 4.1	93	32.5 ± 3.6	79	41.2 ± 3.2	100

4. 新芽数 (本/m²)

本 年		前 年		前5か年	
芽 数	指数	芽 数	指数	芽 数	指数
1163 ± 138	100	1202 ± 95	104	1158 ± 135	100

5. 出開度 (%)

本 年	前 年	前5か年
53	54	60

6. 概況

1) 生育

本年の一番茶は、萌芽期が前5か年平均より5日早かったが、4月の低温の影響で生育が遅れ、摘採日は前5か年平均より4日遅い5月11日となった。また、萌芽期から摘採日までの日数は39日と前5か年平均よりも9日長かった。

本年の摘芽状況は、新芽数が前5か年平均と同等であったものの、百芽重が同93%となったことから、生葉収量は前5か年平均の77%（383kg/10a）となった。

2) 県内の状況

摘採始めは平坦地で5月5日頃、山間地で5月7日頃と平年より1～3日程度遅かった。また、芽数は平年並であったものの、生育の遅れにより早期摘採の傾向となり減収となった。

3) 病害虫の発生

チャトゲコナジラミについては発生量がやや多かったが、その他の病害虫の発生は少なく、一番茶の生育・収量への影響はなかった。